

広報 いせん No.339

全世帯配布 編集・発行 伊仙町役場 未来創生課（情報発信ワーキンググループ）
〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙1842
TEL 0997(86)3111（内線27） FAX 0997(86)2301
URL <http://www.town.isen.kagoshima.jp/>

2019年(平成31年)3月号

目次

- ◎特集：人材交流育成事業…………… 2～3P
- ◎公共施設オープン説明会…………… 4P
- ◎いせんチャレンジ隊の旅…………… 5P
- ◎各種イベント・行事のようす…………… 6～11P
- ◎お知らせコーナー…………… 12～23P
- ◎わが町のアイドル・戸籍の窓…………… 24P



HP専用QRコード

Facebook・youtube（動画）でも、町の情報をお伝えしています。（メルマガも始めました!）

撮影：加川 京（地域おこし協力隊）

89
回
目
の
春。



特集 徳之島伊仙町人材交流・育成事業 小中学生ニュージーランド派遣プログラム



▲ニュージーランドの国土面積は、日本の約71パーセントに相当する。人口は、約470万人。南半球に位置し、温暖な気候で雄大な自然が国土に広がる。子どもの未来教育指数が世界1位。



平成30年度地方創生推進交付金事業の一環として、2月2日～11日に伊仙町内6名の小中学生がニュージーランドへ飛び立ちました。「徳之島を飛び出して世界を知る」ことを目的に、各自がホストファミリー宅に滞在し、現地の文化を知り、学校にも通う体験をし



▲ニュージーランドへ向けて出発する子どもたち



日本とは真裏の、真夏のニュージーランドに到着するのは、丸一日がかりのフライトでした。現地では、(社)クライストチャーチ教育協議会グローバル地域包括連携推進チーム、日本代表のトニー及川氏の協力により、全行程が組まれ、

ました。
2月2日の徳之島空港での出発式では、大久保町長が「広い視野で世界を股に掛ける活躍へつなげてほしい」と激励し、子供たちは「自然や文化など、ニュージーランドのいい所、徳之島や日本との違いを知りたい」「英語を少しでも覚え、積極的に話しかけたい」「恥ずかしがらずに友達をたくさん作りたい」との抱負を述べました。



小中高併設のランギオラ・ニュー・ライフにおける学校体験を中心に、ワイマカリリ町長の表敬訪問や、自然体験、クライストチャーチ市の震災復興見学などのプログラムを体験しました。
始めは言葉の通じない家庭での滞在に戸惑い、食事が口に合わなかったり、寂しさからホームシックにかかった子もいましたが、学校の授業体験で、算数や数学は「日本の方が進んでいる」と自信を持ち、サッカーの輪に入れてもらったり、友達が出来たり、日に日に力を発揮していききました。休日にはホストファミリーと公園や海に出かけ、現地での生活に溶け込んでいきました。(次号に続く)



◆スケジュール

- 1 日目：朝徳之島空港出発、羽田空港着、成田空港発、オークランド空港経由
- 2 日目：昼にクライストチャーチ空港到着、ガイダンス、南極体験センター見学
ホスト家族との対面、ホームステイ先へ
- 3 日目：クライストチャーチ見学（外国の街並みや震災復興を学ぶ）
ワイマカリリ町長訪問
- 4 日目：羊牧場体験、自然体験（キャッスルヒルズ）
- 5 日目：ワイタンギ・デー（ニュージーランドの建国記念日に相応）
ホームステイ家族と過ごす（先住マオリ族のイベント参加等）
- 6 日目：学校でお世話をしてくれるバディとの対面、学校授業体験
- 7 日目：学校授業体験、ホスト家族も参加しお別れ会
- 8 日目：ホスト家族とフリータイム
- 9 日目：早朝帰国に向け出発、夕刻成田空港着 首都圏（鎌倉）にて宿泊
- 10 日目：徳之島に帰島

◆参加した子どもたちが感じたこと

- ・みんな優しい。友達ができて嬉しかった。
- ・（授業中も）割と自由。日本と違って、規則があまりなく授業が楽だった。
- ・授業が少しうるさかった。みんな明るかった（先生も含め）。
- ・数学が簡単だった。（算数の授業での）ボールを使ったゲームが楽しかった。
- ・フランス語の時間のゲームが楽しかった。
- ・日本語を勉強している人がいて嬉しかった。
- ・（休み時間には）自由に遊べたり、話したりできて、楽しかった。
- ・遊びがすごく危なかったり、走り回ることが一番印象に残っている。
- ・英語で話すことは難しかったけど、日本語やジェスチャーでも思いを伝えられるんだと思った。
- ・英語の大切さ、言葉の大切さを感じた。
- ・世界は広いということを学んだ。
- ・外国に行けばだれでも日本代表、徳之島代表になれる！と思った。でも代表として意見や説明を求められたので、もっと日本や徳之島のことを知らないといけないと思った。
- ・自然の豊かさの大切さを学んだ。また豊かな自然を見に来る観光客が多いことも分かった。徳之島も世界自然遺産に登録されるとたくさんの観光客が島に来ると思うので準備が必要だと思った。
- ・もっと学校で学びたかった。また、来たいなと思った。
- ・もっと長い間いたかったです。ありがとうございました。

ニュージーランドのみんなへ

学校でお世話をしてくれたバディとホスト家族が参加してくれたお別れ会では、漢字で名前を紙に書くプレゼントが大人気。校長先生に表彰状と贈り物を頂き、友達と「いつの日かニュージーランド、あるいは徳之島で再会できるといいね！」とハグして別れを惜しましました。

派遣プログラム参加者

田中	悠葉さん（面縄中学校 2 年）
西園	はなさん（面縄中学校 1 年）
琉	光希さん（面縄中学校 1 年）
松岡	天真さん（犬田布小学校 6 年）
田之頭	政宗くん（面縄小学校 5 年）
嶺	ちはるさん（西阿木名小学校 5 年）

公共施設整備再編及び学習支援センター

オープン説明会を開催しました。



2月の3日間、東部、中部、西部地区において、公共施設整備再編及び学習支援センター構想に関するオープン説明会を開催しました。平成30年12月に実施した住民へのアンケート結果や、老朽化している役場庁舎を建て替える際に、現在地での立替や旧徳之島農業高等学校跡地へ移転した場合を比較した資料、町中心部の将来的な全体イメージなどを住民の皆様に見ていただきました。また、学習支援センターに関する資料も展示し、感じたことを直接アンケートに記入をしてもらいました。以下に一部抜粋します。

オープン説明会参加者の声

- | | |
|-------|--|
| 50代女性 | 公共施設、学習支援センターの企画について説明を聞き、子どもの未来が開けました。伊仙町の子どもたちが学習する場、文化に触れる場所ができることは素晴らしいと思います。 |
| 20代男性 | 説明会と言っていたのに説明会になっていない。反対する一部住民を警戒するのも分かるが、掲示物にも前向きな意見ばかり抜粋して、隠しているように感じる。 |
| 60代男性 | 旧農業高校を利用してできるだけ早く図書館を整備した方がいい。以前と比べて、大分整備できていると思うが、せまい。学習支援センターの目的が今ひとつわからない。 |
| 60代男性 | 町民の利便性の面から新庁舎建設を望みます。又、予算面からは、早急な取り組みが必要不可欠と思える。立地条件が良く、あらゆる分野への広がり期待できます。建物においては、障がい者、健常者全ての人々に、不自由なく利用できる庁舎建設を希望します。 |
| 60代男性 | 町政施行60周年に向けて、最高の事業と思います。伊仙町として、やりがりのある事業を成功させてほしい。 |
| 60代男性 | アンケートのまとめや施策等について町民に解りやすく、展示形式に実施したことは、大変意義があったと思います。色々な意見はあると思うが、町民全体の意見を聞くというやり方は、大変良かった。 |
| 60代男性 | 伊仙町の明るい未来を感じました。この未来達成のために何らかのお手伝いができたらと。これからの楽しみ生きがいにつながるのではないかとドキドキしました。 |
| 60代男性 | 農業高校跡地の道路の整備について安価で新道路を作った方が安いのでは？歴史民俗資料館（旧跡地）の活用方法を早急に検討して下さい。（町有地として無駄です）第3セクター式で運営を検討して下さい（事業運営のノウハウ利用） |
| 60代女性 | 新庁舎のイメージを感じとることができました。実現することによって、伊仙の町が明るいものになるように思います。 |
| 70代男性 | 町役場庁舎の建替は積極的に進めて頂きたいです。場所は、農高跡地が最適と思われます。 |
| 20代女性 | 庁舎の新設については、賛成です。年寄りや生まれたばかりの子どもを連れた親が利用しやすい庁舎になってくれたらいいと思う。 |
| 50代女性 | 施設の中に地域サロンができる場所と学童保育をするスペースがあり、高齢者と子どもが交流できると良い。 |
| 50代女性 | 耐震などを考えると防災の拠点となる役場庁舎の建て替えは、補助の目途があるこのタイミングで必要かと思います。 |
| 20代女性 | 子どもと一緒に楽しめる施設がなく、学習支援センターの計画は良いと思いました。年代問わず利用しやすい庁舎の計画をお願いします。 |



初めてのスキーに挑戦。雪を目の前に喜びを隠せない子どもたち



楽しい食事の時間。残さず完食



オルゴールづくりに挑戦

1・2日目は九重青少年の家へ宿泊しました。スキー体験では、徳之島では見ることのできない真っ白な「雪」に子ども達は大喜び。数時間の練習でしたが、みんなあっという間に上手に滑ることが出来るようになりました！また、スキー体験だけでなく、阿蘇ファームランドでの「ものの作り体験」(今回はオルゴール)や、お寺での座禅体験、レクリエーションや人権教育の講義等々・・・この研修では、食育や協調性・自主性について考え、好き嫌いがあっても残さずにご飯を食べる事の大切さ、自分から進んで行う積極性、仲間を思

青少年育成交流推進事業 いせんチャレンジ隊の旅

～鹿児島・熊本・大分～

社会教育課では毎年、青少年健全育成の一環として県外研修を行っています。今回は、「いせんチャレンジ隊の旅」として鹿児島・熊本・大分県へH30.12月23日～26日に3泊4日の研修へ行ってきました。

異文化



お寺での座禅体験

いやり、助け合うことの必要性を学びました。住み慣れた伊仙町を離れて過ごした4日間。阿蘇のカルデラ、山を覆う一面の雪、普段は体感できない気温など目にするもののほとんどが目新しく、子ども達はそれぞれに新しい発見があったかと思えます。異文化の良さも感じつつ、「でも、ここは徳之島だって負けていないよね!」「やっぱり、伊仙町はいいなあ!」という思いの再確認もできる今回の旅となったのではないのでしょうか。

自然



徳之島との自然の違いを感じた

交流



旅を通じて、新しく出会った仲間たちと交流を深めた

伊仙町連合青年団活動紹介

クリスマスサンタクロース大作戦

平成30年12月24日クリスマスイブの聖なる夜に子どもたちの夢をかなえるために青年団サンタがプレゼントをお届けしました。今回で7回目になる本事業は、毎年恒例のご家庭や初めて申込のあったご家庭など、町内で18件、23家族のお申込をいただきました。

翌日の25日ではありましたが、平成28年から訪問しているグループホームの方へ今回もお伺いしました。各訪問先では「メリークリスマス!」の声やクラッカーの音が鳴り響き、子どもたちも様々な表情を浮かべ、多くの歓声が響いていました。

玄関先からの突然のサンタの登場にびっくりして涙を流してしまった子どもや、固まってしまった子どももいたようですが、ご家族の方にも喜んでいただき、思い出に残るクリスマスになったのではないのでしょうか。子どもたちやご家族の様々な表情は、青年団にとっても心に残る充実した活動になったと思います。

今後も様々な趣向を凝らし、子どもたちにとって、今まで以上に楽しく、いつまでも夢を大切にしてもらえよう事業にしていこうと思います。

ご要望やご意見等がございましたら、青年団までご連絡下さい。



無料映画上映会を開催しました

青年団無料映画上映会を行いました!

平成30年12月8日、徳之島交流ひろば「ほーらい館」にて青年団主催で映画上映会を行いました。

台風災害の影響で様々な行事が中止となった今年度は、来場した方々に楽しんでもらえるよう、元気になってもらえるようにという目的で行いました。

今年度初の試みであったため、夕方1回の上映しか出来ず、来場者が少ないのではという心配もありましたが、当日は開場1時間前から待つ子どもたちもおり、会場は全席満員の状態でした。

今後は2回上映や、多くの世代の方々に楽しんでもらえるような今回と別のジャンルの映画を考えたりなど、試行錯誤し継続していきたいと思っています。



伊仙町連合青年団では、青少年の健全育成につながる活動や町内の青年みんなで盛り上がる活動を目標にしています。興味のある方は、一緒に活動してみませんか? 楽しく活動できる仲間を募集します。



三町生涯学習バーバラ植村特別講演会

2月23日、徳之島交流ひろば「ほーらい館」において、講師にバーバラ植村さんをお迎えして、講演会が行われました。歌手のAIさんのお母さんとして知られていますが、アメリカから鹿児島に移住してきた際の苦労や家族とのコミュニケーションの在り方や人生の生き方について、ご自身の経験してきたことを振り返りながら話をしました。お話しの中で、笑顔がとても大切だと語っていました。朝の時間はとても大切にしているそうです。「朝起きるときは、まず笑顔」と話すバーバラ植村さん。講演会に参加している皆さんにも、「こんにちは」と歩み寄って笑顔で挨拶と会話を交わし

町生涯学習「バーバラ植村特別講演会



▲参加者に壇上で語りかけるバーバラ植村さん



▲ビデオ上映の場面

講演会の後半では、ビデオが流され、AIさんが出演したテレビ番組で、母親としてバーバラ植村さんが娘に宛てた手紙が読まれた場面では、AIさんが涙する場面もあり、家族の深い愛情と絆が垣間見られました。

「自分のことが好きじゃないといい事をすれば、10倍になって自分に返ってくる」と語りました。チャリティバザーを33年間続けており、寄付をしているそうです。

2年前に股関節を痛め歩けなくなり、手術後は、リハビリを毎日していたそうです。入院していたときも、いつも朝から笑顔で「私は健康、大丈夫。足は元気」とずっと言っていたそうです。「去年からまたダンスもしている。自分に何かあってもきつと乗り越えられる」と話し、それには努力と続けることも大事と付け加えました。

去年70歳を迎えて、今から自分の新しい人生が始まると思ったそう、いろいろなことができることを楽しみにしているし、目標もありますと話しました。

「いい時もあればダメな時もある。でも、心配はしない。やってみて、ダメな事が出てきたら、直していく。それでいいと思います」

また、子育てについて語り始めると「子どもたちが小さい時に、子育てに関する本を百冊読みました。内容はどんな子に育てたいのか、目標は何ですか。子どもたちが、将来自立する。自分たちのことは自分たちで決める。世界中で生きる子どもたちのために笑顔とあいさつ。誰にも差別しない優しい子たちを作りたい」と夢を語りました。

バーバラ植村さんのお母さんは、93歳。アメリカで頑張っていて、とても元気だそうです。「さびしいとかどうしようとか聞いたことがない。アメリカから日本に戻るときに、私のことは心配いらないから。自分のことをしなさい」といつも笑顔で送ってくれる。ほんとに感謝している」と語っていました。

と語り、何事にも前向きに考えるバーバラ植村さんの生き方に、講演会に参加した皆さんも感銘を受けたのではないのでしょうか。

自分の人生を豊かに生きる。何事も前を向いて楽しもう。そんな温かいメッセージを感じることができた素敵な講演会でした。



▲サイン会の様子



▲質疑応答も笑顔で応える

伊仙町地域おこし協力隊

伊仙町の皆様こんにちは。やわらかな日差しが嬉しい季節となりましたが、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。私は2月2日(土曜)に行われた、寺子屋でコーヒー栽培に関する講師として登壇してきました。普段の寺子屋は教室で行うのですが、色々な“体験”をしてほしかったので、課外授業のようなスタイルで、実際にコーヒーのほ場に行き、収穫体験等をおこないました。焙煎体験も行い、美味しいコーヒーや果肉を使ったミルクティーを子供たちと一緒に作りました。初めて見るコーヒーの木や、果実、実の色や、葉の色に興味深々な子供たちの様子がとてもかわいかったです。今日の授業を受けてくれた子供たちの中から、将来、コーヒーに関する仕事についてくれる人がいたらなあと思いました。



また、2月15日(金)には、天城町防災センターで行われた、徳之島3町議会議員大会に登壇させて頂きました。三町それぞれの地域おこし協力隊の代表の方たちが登壇し、僕は「伊仙町でのコーヒー副産物とコーヒーを活かした地域おこし」をテーマに、農業と観光を複合した町づくりを目指す地域おこしについて、お話をさせて頂きました。僕の行っている、地域おこし協力隊活動を皆さんに知っていただける場となり、大変有意義なものとなりました。傍聴して頂いたみなさん、機会を与えていただいた皆さんに感謝いたします。これからも地域おこし協力隊員として、伊仙町、また、徳之島へ貢献してまいります。

伊仙町地域おこし協力隊 宮出 博史



みなさん、こんにちは！地域おこし協力隊の加川です。

寒さも和らぎ、過ごしやすい季節になってきました！

1月2月は、役場所の場所や時代がわかっていない古い写真を先輩方に見ていただき、ご意見や昔の伊仙町のお話を聞く機会をたくさんいただきました。

またその際、ある方に大正3年に撮影された、とうばる集落の「みさき神社八日祭」の写真を見させていただきました。扇子を持って立つ男性や着物にハットを被る男性などが写っており、不思議な緊張感が感じられる一枚。

この行事は現在も行われているということで、旧暦の1月8日、集落の方々のご厚意で、お祭りを見学させていただきました。写真と同じように独特の緊張感があり、奉納舞踊やお神酒などが厳かな空気で行われていました。写真から昔の様子を知り、現在の様子までも見ることができ、とても貴重な経験をさせていただきました。とうばる集落の皆さま、ありがとうございました。

また、昨年の7月から今年の2月にかけて開催された、阿権在住のイラストレーター竹添星児さんのワークショップ「阿権のご当地ガイドマップをつくろう」の全5回のプログラムが終了しました。3月24日の阿権で開催されるウォーキングイベントでは、完成お披露目を予定しております！私は今回のワークショップで、初めてファシリテーターとして参加させていただきました。マップには以前展示した阿権の古い写真なども掲載予定です。阿権の方々とは、以前の写真展の際、深いお話をさせていただきましたが、またこのように写真を通して繋がることができ、改めて写真の楽しさや阿権の皆さまの地元を想う気持ちを感じました。

今回も活動にご協力いただきました皆さま、ありがとうございました！

これからも写真を通して、昔や今の伊仙町を知って、楽しんでもらえるような活動をしていけたらと思いますので、今後ともよろしくお願い致します！！

伊仙町地域おこし協力隊 加川 京



目指せ！世界自然遺産登録 エコツアーガイド研修生プレツアー



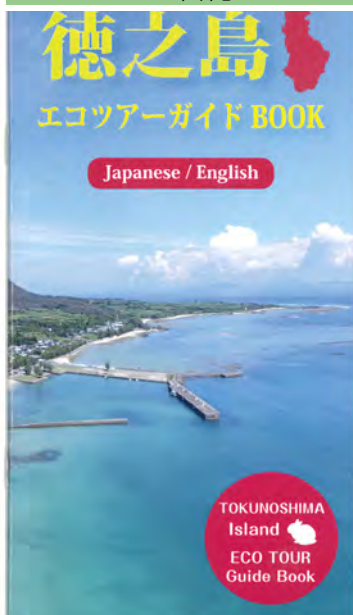
面縄コース



阿権コース



喜念コース



1月26日に、NPO 法人徳之島虹の会主催によるエコツアーガイドの技術向上を図るプレツアーが徳之島全域で行われました。風が強く肌寒い日でしたが、約90名の参加がありました。

現在、受講生は約30名で、奄美群島民間チャレンジ支援事業（徳之島のエコツアーガイドブラッシュアップ事業）を活用し、全10回の講座が実施され、この日は、徳之島の自然や文化の専門知識を習得してきた研修成果を発表する場として、今回のプレツアーが企画されました。

島内の7コースで、ツアー参加者へ受講生が現地を案内しながら、ガイドを行いました。伊仙町内では、「喜念浜・喜念集落」「面縄・検福集落」「阿権集落」の3か所で実施されました。

エコツアーガイドは、ツアーを通じて観光客や地元住民に、徳之島の豊かな自然を守り、環境保全の大切さを語り継ぐ大きな役割も担っています。島の宝である美しい自然を次世代へ引き継ぐために、エコツアーガイドの活躍が期待されます。

▲徳之島エコツアーガイド BOOK
発行元：NPO 法人 徳之島虹の会



エコツアーガイド BOOK で一際目立つ見開きページ。その他にも、パンフレットでは、世界自然遺産登録を見据えて、外国人観光客なども利用できるよう英訳も施されており、官公庁や宿泊施設など広く配布されています。

まちの出来事がわかる まちなびコーナー

1/4 消防出初式

消防団による消防出初式が開催されました。伊仙町役場前を出発し、伊仙中学校までの区間を行進しました。沿道では、地域の方々や子どもたちの姿も見られ、普段は見ることのできない光景に見入っていました。昨年は、台風の暴風が吹き荒れる最中にも出動した消防団。町民の生命を守るため、今年も決意を新たに、引き締まった表情で前を向き、堂々と行進を行いました。



1/17 消防車納入式

消防車両の老朽化に伴い、新しい消防車が配備されました。大きな特徴として、圧縮空気泡消火装置が搭載されています。消火時には、泡で消火することで、少ない水量で消火が可能となります。また、消火ホース内が泡状になることで、ホースが軽くなることから、消火活動の際の機動性が向上します。火災などが発生した場合には、消火活動の主力車両として、今後稼働することになります。



1/30 さとうきび春植え出発式

昨年の台風により、さとうきびの糖度が落ちており、収穫量も16万トンを大きく割り込む見込みとなっています。近年、株出し面積が約75%に増えてきており、夏植え、春植え面積が減ってきている傾向にあるようです。徳之島の基幹作物さとうきびの生産拡大を目指し、作型のバランスを考えながら、伊仙町の春植えの目標面積300ヘクタールを目指して、関係者全員で頑張ろうと三唱を行いました。



2/2 赤土新ばれいしょ春一番出発式

伊仙町総合体育館で、赤土新ばれいしょ出発式が開催されました。今期の生育状況は概ね順調にきており、計画的な出荷により、良い品質を維持し、目標の出荷量1万tと生産額20億円を目指して、頑張ります。これから収穫の最盛期を迎えます。収穫前には、茎葉処理を行い、適切な管理のもとで、品質を保ち収量向上に努めましょう。



まちの出来事がわかる まちなびコーナー

2/16

パリ玉収穫体験



伊仙の圃場で、パリ玉収穫体験が行われました。パリ玉とは、山芋の一種で、沖縄県などで栽培されています。鍬やスコップを使って、土を掘り起こすと、たくさんのパリ玉が出てきました。参加した子どもたちは、土を落として箱に入れていくと、あっという間に、箱いっぱい収穫できました。収穫後は、獲れたてのパリ玉を使ってお好み焼きにして、美味しくいただきました。

2/19

ゆらいの里農園 「島アザミの収穫」



検福集落にあるゆらいの里農園で、島アザミの収穫がありました。収穫しているメンバーは、ゆらいの里の皆さん。就労支援の一環として、週2回、農園で収穫作業などを行っています。収穫した島アザミは、加工食品などの原料として、出荷しており、完全有機栽培で管理するため、農薬や化学肥料は一切使わないということなのです。収穫を終えると、たくさん島アザミで箱が埋め尽くされていました。

2/23

世界自然遺産奄美トレイルウォーキング



世界自然遺産奄美トレイルウォーキングのイベントが開催されました。伊仙町では、現在3つのコースがあります。今回はA区間「喜念・面縄・古里コース」のおよそ9kmを約50名が参加し、なくさみ館から伊仙町役場を目指しました。役場に到着した参加者の皆さんは、振る舞われた鳥汁を味わっていました。来年度もトレイルウォーキングを開催しますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

2/24

東部支所で 「ふれあい市」



あまみ農業協同組合東部支所において、JA女性部ふれあいグループによる「ふれあい市」が開催されました。会場では、有機野菜の販売やハンドメイド作品などが並んでおり、休憩コーナーでは、お茶などが振舞われ、楽しく会話する高齢者の姿もありました。関係者からは「販売だけが目的ではなく、交流の場として、毎月第4日曜日に開催しているふれあい市から元気を発信していきたい」と豊富を語っていました。

総務課からのお知らせ

□市町村交通災害共済制度のあらまし

○加入できる方は？

4月1日現在で組合加入市町村に住民登録をしている方は、年齢に関係なく誰でも加入できます。

また、学校への通学・出稼ぎなどで一時的に転出される方でも、市町村長の認める方は加入できます。

○共済掛金は？

1年ごとに加入者1人につき500円です。中途加入者についても同額です。

(※共済期間開始後の転出・死亡の場合、掛金は返還されません。)

○共済期間は？

平成31年4月1日から平成32年3月31日までです。

ただし、4月1日以降に加入された方は、市町村で受理した日又は、掛金を振り込まれた日の翌日から平成32年3月31日まで。

○加入申し込み方法は？

加入申込みは、現在お住まいの市町村単位で行っております。

○災害見舞金が支給される交通事故は？

日本国内で、自動車・原動機付自転車・自転車・汽車・電車・身体障がい者用の車いす・定期旅客船・旅客運送の様に供する交通船・旅客機等により、接触、衝突、転覆等の交通事故(自損事故を含む)に遭われて、それが原因で身体に障害を受けた場合。



税務課からのお知らせ

身体障害者等に対する軽自動車税の減免について

身体障害者又は精神障害者の所有する軽自動車等（又は身体障害者等を常時介護する者の所有する軽自動車等）の軽自動車税について、毎年申請により 1 台に限り減免を受けることができます。ただし、自動車税の減免を受ける方は申請できません。つきましては、新年度軽自動車税の納付書が届き次第、伊仙町役場税務課にて申請していただきますようお願いいたします。

申 込 期 限 平成31年5月24日（金）

申請に必要なもの 身体障害手帳・療育手帳又は精神障害手帳、運転免許証、車検証、印鑑、新年度軽自動車税納付書

税務課からのお知らせ

消費税軽減税率制度説明会のご案内

大島税務署では、事業者の方を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。

多くの事業者の方に関係する制度ですので、是非、お越しください。

【説明会日程】

対 象 者	開 催 日 時	会 場
徳之島町 伊仙町 の方 天城町	4月16日(火) 14時00分から 15時30分まで	徳之島町商工会(2F会議室) 住所 徳之島町亀津 986-4 駐車場には限りがございます。
	4月17日(水) 14時00分から 15時30分まで	天城町商工会(会議室) 住所 天城町平土野 35-4

※ご都合の良い開催会場で受講が可能です。

《お問い合わせ》

大島税務署 法人課税部門 (TEL 0997-52-4321 (代表))

お電話の際は、音声ガイダンスに沿って、『2』を選択してください。

伊仙町農業支援センター青緑の里からお知らせ

農業を始めてみませんか？

- 1. 募集条件** 本町に住所を有し、18歳から45歳以下の方で2名程度。
- 2. 研修期間** 平成31年7月31日までの午前8時30分から午後5時15分
- 3. 研修手当** 日額4,500円 研修終了後、本町において農業に従事できる方。
- 4. 研修内容** 農業基礎講座を受講し、基礎知識・栽培技術・就農計画・農業経営の習得を目指します。
研修作物：ブロッコリー・レタス・実エンドウ・トウモロコシ
- 5. 研修後のサポート**
 - 農業次世代人材投資事業
次世代を担う農業者を志向する者に対して、最長5年間最大150万円を交付。
 - 経営管理ソフト購入事業
営農状況、計画を的確に把握するための経営支援ソフト購入補助。

随時見学可能です。申請書類等については、青緑の里に用意してあります。

お問い合わせ 伊仙町農業支援センター青緑の里 (旧徳之島農業高校)
TEL/FAX 86-2711

町民生活課からのお知らせ

平成31年4月から産前産後期間の 国民年金保険料が免除となります！

○免除期間

出産予定日又は出産日が属する月の前月から4か月間（以下「産前産後期間」といいます。）の国民年金保険料が免除されます。

なお、多胎妊娠の場合は、出産予定日又は出産日が属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。

※出産とは、妊娠85日（4か月）以上の出産をいいます。

（死産、流産、早産された方を含みます。）

※産前産後期間として認められた期間は保険料を納付したものとして、老齢基礎年金の受給額に反映されます。

○対象者

「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の方

○届出時期

出産予定日の6か月前から届出可能ですので、速やかに届出ください。

※ただし、届出ができるのは平成31年4月からです。

○届出先

お住いの市（区）役所または町村役場の国民年金担当窓口

○施行日

平成31年4月1日

平成31年4月から日本年金機構ホームページから届出用紙をダウンロードすることができるようになる予定です。また、記入の方法も併せて掲載する予定です。

★日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

また、提出の際は以下の書類をご用意ください。

○添付書類について

出産前に届書の提出をする場合：母子健康手帳など

出産後に届書の提出をする場合：出産日は市区町村で確認できるため原則不要
ただし、被保険者と子が別世帯の場合は出生証明書など出産日及び親子関係を明らかにする書類

【お問い合わせ】

伊仙町役場町民生活課 国民年金係 TEL：0997-86-3111（内線52）

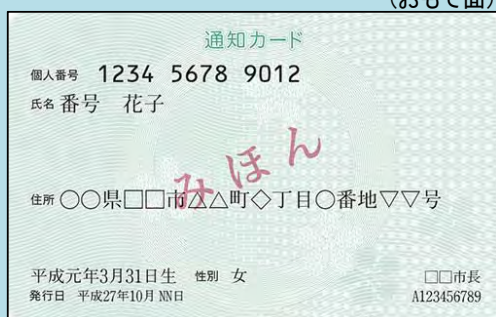
日本年金機構 奄美大島年金事務所 TEL：0997-52-4341

町民生活課からのお知らせ

引越しの際は、住所の異動手続を忘れずに！

- 住民票の住所の異動届(転出届・転入届・転居届など)は、
国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録など
につながる**大切な手続**です。

- 住民の皆様を送付している 身分証明書となる
マイナンバーの「**通知カード**」「**マイナンバーカード**」
(個人番号カード) (おもて面)



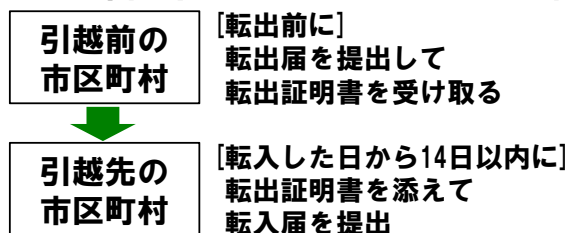
これらの「住所」は最新のものにする必要があります。

市区町村窓口での「**正確な住所の届出**」が必要です！
(法律上の義務です)

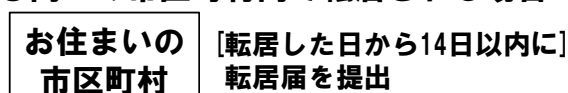
入学・就職・転勤等による引越して、住所を異動される方は、

◆住民票の異動の届出を！
(転出届、転入届、転居届等)

◎他の市区町村に転出・転入される場合



◎同一の市区町村内で転居される場合



◆マイナンバーの「通知カード」、
「マイナンバーカード」、
(個人番号カード)
「住民基本台帳カード」
の住所変更の届出も
お忘れなく！

※詳しくは、お住まいの市区町村
の窓口へお問合せください。

(正当な理由がなく住民票の
異動の届出をしない場合、
5万円以下の過料に処され
ることがあります。)



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

水道課からのお知らせ

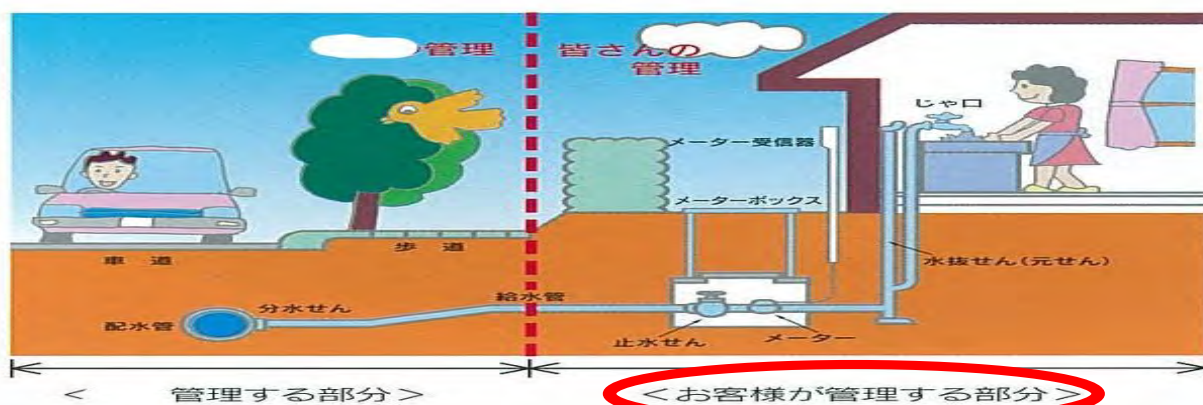
宅内漏水について

敷地内で発生した漏水に係る水道料金は原則、使用者負担です。漏水かな？と思ったら指定給水装置工事事業所へ依頼し、早めの修理をお願いします。

※修理に伴う費用は依頼者の負担です。

※通常発見が困難な場所（壁、土の中等）に限り漏水減免可

但し、漏水修理証明書（修理業者の領収書等）の提出が必要です。



伊仙町指定給水装置工事事業所一覧

業者名	住所	電話番号
樺山工業(株)	伊仙町伊仙2968	86-3328
(株)タイエイ設備工業	伊仙町伊仙193-2	86-4934
(有)光洋建設	伊仙町糸木名462	86-9846
中央開発(株)	徳之島町亀津7257	83-3596
作山設備	徳之島町亀津1082-3	83-0084
東設備公舎	徳之島町亀津3103-2	83-3194
(有)前田水道工事店	徳之島町亀津7553	82-0308
久志設備(株)	徳之島町亀津7761	82-2124
(株)安田設備	徳之島町亀徳1639	83-0479
九徳設備	徳之島町亀徳1828	83-1563
(株)須川木工	天城町天城456-13	85-2108
天城住宅設備	天城町兼久1487-4	85-2543
		H30.11.13現在

東部地区の皆様へ

現在、東部地区を中心に水道管及び給水管の布設替工事を順次行っています。道路の掘削が入る関係上、住民の皆様には多大なるご迷惑をおかけしていますが、事業を先延ばしすることは次世代に大きな負担を残すことになります。何卒、ご理解いただきますようお願い申しあげます。

また、水道本管の更新と並行し水道メーターを各家庭入口側へ移設予定です。

※新規給水管の引き込みに関しては個人負担となります。

お知らせ

平成31年4月1日よりコンビニエンスストアでの水道料金支払いが可能になります。(現金での支払いのみ・カード決済不可)

各種ご不明な点は水道課へ

選挙管理委員会からのお知らせ

鹿児島県議会議員選挙 投票日4月7日（日）

当日の投票場所及び時間は下記のとおりです。

- 第1投票所 ほーらい館（会議室）※伊仙小学校から変更
- 第2投票所 東公民館
- 第3投票所 喜念生活館 ※喜念小学校から変更
- 第4投票所 東阿三生活館
- 第5投票所 馬根小学校体育館
- 第6投票所 阿権小学校体育館
- 第7投票所 西公民館
- 第8投票所 糸木名小学校多目的ホール

※投票は、午前7時00分～午後6時00分までとなっております。

※当日投票ができない方は、期日前投票をしましょう。

期日前投票期間：3月30日（土）～4月6日（土）

期日前投票時間：午前8時30分～午後8時00分まで

期日前投票場所：伊仙町役場 選挙管理委員会会議室

※投票する場合は、各世帯に郵送されています入場券を必ずご持参下さい。

給食センターからのお知らせ

あなたも一緒に働いてみませんか？

●調理員及びパン加工員の募集

内容等

パン加工員（1名） 給与：（日額6,800円）

時間：午前7時45分～午後4時（通常）

（ただし、火・木曜日は午前6時30分から）

免許証は、中型車以上の免許を有する者

調理員（若干名） 給与：（日額6,500円）

時間：午前7時45分～午後4時30分（通常）

※厚生年金（有）、健康保険（有）、雇用保険（有）

※興味のある方は、給食センター（86-2143）までご連絡下さい。

保健福祉課からのお知らせ

保健福祉課から医療費助成について

重度心身障害者医療費助成

重度の身体障がい児（者）や知的障がい児（者）の方が、医療保険各法による医療を受けた場合に、その医療費の自己負担分を助成します。

- ☆対象者
- ・身体障がい者手帳の等級が1級、又は2級の者
 - ・療育手帳の等級がAの者
 - ・身体障がい者手帳の等級が3級の者で療育手帳B1所持の者

乳幼児医療費助成

6歳未満の乳幼児が医療機関で受診した場合、その医療費の一部を助成します。

- ☆対象年齢 ・ 医科・歯科診療とも就学前まで（6歳に達する日以降の最初の3月31日まで）
 ☆給付内容 ・ 1か月にかかった治療費が入院、通院を合わせて3千円を超えた額を助成します。
 （ただし、この場合の1か月とは1日～31日換算とする。）なお、町民税非課税世帯の場合は全額を助成します。）

乳幼児医療給付

経済的な理由から受診を控えることによる症状の悪化を防ぐため、住民税非課税世帯の県内医療機関等における窓口負担をなくす制度です。

- ☆対象年齢 ・ 医科・歯科診療とも就学前まで（6歳に達する日以降の最初の3月31日まで）

ひとり親家庭医療費助成

母子・父子家庭等の方々の生活の安定と健康の保持増進を図るために、医療費の自己負担分を助成する制度です。

- ☆対象者 ・ 伊仙町に住所を有し、配偶者のいない母又は父及びこれに準ずるもので、18歳未満の児童（ひとり親家庭等の父又は母及び児童、父母のいない児童が対象）
 ただし、所得状況によっては受けられない場合もあります。
 ☆助成額 ・ 健康保険等の対象となった医療費の自己負担した額です。

（お問い合わせ）伊仙町役場 保健福祉課

電話 0997-86-3111(内線63)

ほーらい館からのお知らせ

健康づくり交流プログラム 新メニュー「スライドボード」「アクアヌードル」追加

ほーらい館ではお客様の健康増進の為、曜日ごとに異なるレッスンを実施しております。

新しく追加されたメニューもございますので是非ご利用下さいませ。

詳しくはほーらい館までお問合せください。

メニュー	実施曜日	場所	時間
スライドボード	毎週木曜日	スタジオ	19:30～20:00
アクアヌードル	毎週木曜日	プール	13:30～14:00

スライドボード……体幹・下半身などに効果のある話題のトレーニング器具を使ったメニューです。

アクアヌードル……アクアエクササイズ器具であるアクアヌードルを使ったインナーマッスルなどに効果があるメニューです。

絶賛会員募集中！

お問い合わせ：徳之島交流ひろばほーらい館
TEL：86-3319

保健センターからのお知らせ



少しずつでも。

あなたの今の気持ちを
聴かせてください。

3月は、自殺対策強化月間です。

こころの健康相談統一ダイヤル

おこなおう まもろうよ こころ
0570-064-556 (有料)

相談対応曜日・時間は都道府県によって異なります。

SNS相談事業

厚生労働省 SNS相談 [検索](#)

よりそいホットライン 24時間対応

フリーダイヤル つなぐ ささえる
0120-279-338 (無料)

岩手県・宮城県・福島県内からおかけの方
ガイダンスで専門的な対応も選べます。(外国語含む)

フリーダイヤル つなぐ つつむ
0120-279-226 (無料)

FAXでの相談の方

FAX 03-3868-3811

IP電話及びLINE OUT
からおかけの方

050-3655-0279 (有料)

支援情報検索サイト

電話、メール、SNSなど様々な方法の
相談窓口をご紹介します。

支援情報検索サイト

[検索](#)

いつでも
だれでも
どこでも

変化に気づく

じっくりと
耳を傾ける

支援先に
つなげる

温かく見守る

詳しくは [厚生労働省 自殺対策](#)

[検索](#)



いのち
支える



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

保健センターからのお知らせ



若年末期がんの方の 在宅ケア支援を 始めます。

若年末期がん患者に対する療養支援事業の概要

対象となる方

40歳未満の末期がん患者

サービス内容

訪問介護，訪問入浴介護
福祉用具貸与，福祉用具購入

自己負担

利用料の1割

助成上限額(月額)

0歳～19歳 50,000円(居宅サービス)

20歳～39歳 80,000円(居宅サービス，福祉用具貸与) / 50,000円(福祉用具購入)

*0歳から19歳未満で，公的助成制度を受けていない場合は，20歳から39歳と同じサービスを受給できます。

*福祉用具購入については，月額ではなく一人あたりの上限額となります。

本事業は鹿児島県と県内の市町村が協働して実施する事業になります。

このため，実施している市町村や事業の詳細な内容については，鹿児島県健康増進課までお問い合わせください。

問合せ先

鹿児島県くらし保健福祉部

健康増進課がん対策・歯科保健係

鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 2575 番地 2

伊仙町保健センター

☎ 099-286-2721

☎ 0997-86-2124

中央公民館図書室からのお知らせ

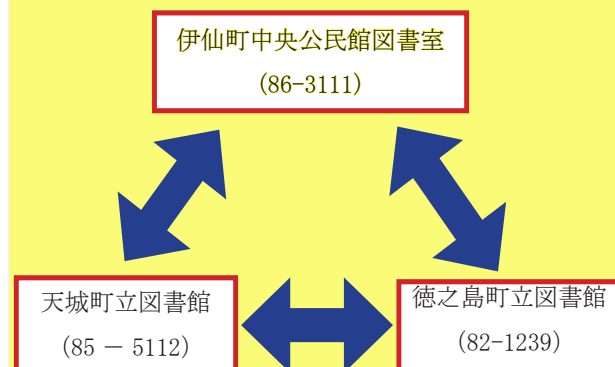
●クリスマス会を開催しました。

12月22日(土)に「クリスマス会」を開催しました。読み聞かせやじゃんけん大会などがあり、サンタクロースが登場すると、子どもたちも大喜びでした。



●本の返却が便利になりました。

徳之島3町どこの図書館(室)でも本の返却が可能になりました。(一家族30冊まで)



●特別図書整理期間 2/19(火)～2/28(木)

図書室の全図書資料の点検・整理を行いました。返却期限の過ぎている本があれば、早めの返却をお願いします。※台風24号の影響等、やむを得ない理由にて返却できなくなった場合はご連絡下さい。

●企業版ふるさと納税による新着本が届きました。

伊仙町「企業版ふるさと納税」へのあたたかいご寄付をありがとうございます。図書室から、今月のおすすめ本を紹介します。

おすすめ



『おしりたんてい プブック ゆきやまのしろいかいぶつ?』
さく・え トロル

「フームにおいますね」すきー
じょうから、いらいがとどいた。なんとゆきやまにでるか
いぶつをみつけてほしいとい
うのだ! どんなじけんもプ
ブックと。



『がっこうへ行こう』
さく いとうひろし

いつも一緒に学校へ行く
ちゃんとりん。学校はきらい、
ってわけじゃないけれど、この
まま毎日おなじように通うのも
ちよつとなあ。そんな風に思っ
た女の子ふたりが、朝、学校へ
向かう道で考えた方法とは?

『こどもの「困った」が才能 に変わる本』

田嶋 英子 著

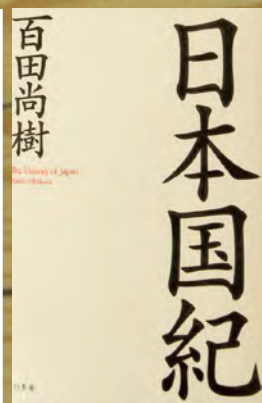
「育てにくい子」へのダメ出しをやめて、いいところととらえると、子どもが変わる! 乳児期、幼児期、小学生、思春期の発達段階別に、子どもの独自の特徴を才能として活かす方法を紹介する。



『日本国紀』

百田 尚樹 著

神話とともに誕生し、万世一系の天皇を中心に、独自の発展を遂げてきた日本。2000年以上にわたる国民の歴史と激動にみちた国家の変遷を「古事記」「日本書記」をはじめ、多くの史書を参考に記した壮大なる叙事詩。



鹿児島県徳之島事務所からのお知らせ

特別障害者手当・障害児福祉手当のお知らせ

精神又は身体に著しく重度の障害を有するために、日常生活において常時特別な介護を必要とする状態にある在宅の方の生活を向上させるために支給される手当です。

ただし、福祉施設に入所している方や長期間入院している方は、支給の対象外となる可能性があります。

また、受給資格者、配偶者、扶養義務者の前年の所得額によっては、その年の8月から翌年の7月までを一つの期間として支給を停止する場合があります。

■特別障害者手当（20歳以上の方）：月額27,200円（平成31年4月改定）

■障害児福祉手当（20歳未満の方）：月額14,790円（平成31年4月改定）

詳しくは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】鹿児島県徳之島事務所福祉課 TEL 82-0233

徳之島くらし・しごとサポートセンターからのお知らせ



徳之島くらし・しごとサポートセンター

相談無料

伊仙方面
↑

ファミリーマート南店

鹿児島県合同庁舎内
大島支庁福祉課ヨコ

徳之島町役場



お気軽にご相談ください。

相談受付 月～金 8時半～12時

訪問相談 月～金 13時～17時半

天城町役場（水）13時半～16時半

伊仙町役場（金）13時半～16時半

ひとりで悩んでいませんか？

☐ 仕事をやめて収入がなくなってしまった...

☐ どんな仕事に向いているかわからない...

☐ お金のやりくりがうまくいかない...

☐ 借金をどうしたらいいだろう...

☐ 勉強についていけない...

☐ 子どもの教育費が心配...

☐ 家族の生活、将来が心配...

☐ 周りに相談できる人がいない...

☐ 生きていくのも辛い...

生活の悩み不安

しごと...

こども...

病気・介護...

ひとりで抱えこまずに
まずはご相談ください。

徳之島くらし・しごとサポートセンターとは？

生活全般にわたり困りごとの「なんでも」相談窓口です。誰もが当たり前、その人らしく地域で暮らすことができるよう、問題を抱えている人を独りぼっちにせず、専門の相談員が問題の解決に向けて一緒に考え、それぞれの状況に応じた生活状況改善プラン、就労支援プランなどを作成し継続的に支援します。「どこに相談していいかわからない」「誰に聞いたらいいかわからない」そんな困りごととは、徳之島くらし・しごとサポートセンターへご相談ください。



徳之島くらし・しごとサポートセンター

大島支庁・徳之島事務所福祉課 ヨコ

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7216

TEL 0997-82-1122

土日専用080-8388-1635（8時半～17時15分）

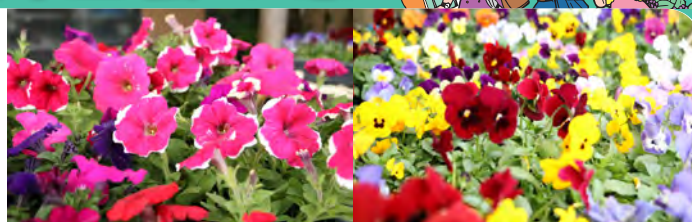
FAX 0997-82-1123



伊仙町商工会の窓



栂山花店



春の花苗、野菜苗、多数とりそろえています。花壇等の植え込みも行っております。

住 所 伊仙町伊仙3327-1
営業時間 午前9時から午後6時まで
電話番号 86-2360



お菓子工房 ショコラ

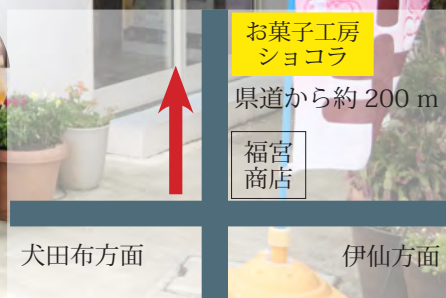
お誕生日ケーキ、キャラクターケーキなどのご予約承ります。
人気のガトーショコラやマフィンなど、生菓子、焼菓子、たくさんご用意しております。



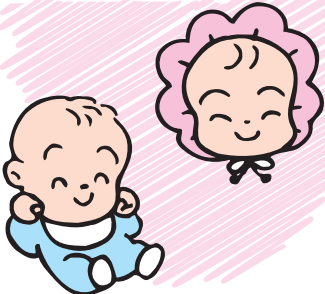
日・祝祭日もイベントがある際には、営業いたしております。

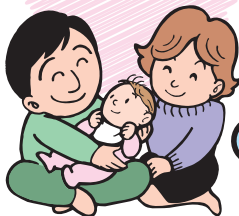


住 所 伊仙町阿三1251
営業時間 午前11時から午後6時まで
電話番号 080-2743-9802



子宝日本一の町 わが町のアイドル







こんどう ゆき 近藤 唯樹 ちゃん
(0歳5か月)

初めてのバレンタインデー
ママとばあばから大きな
チョコレートをもらってご機嫌さん♪

わが町のアイドル募集！

本紙では「わが町のアイドル」と題して、わが家の
かわいい子どもの写真を掲載します。

毎月10日までに住所・氏名(子どもと保護者)・電
話番号・簡単なPR文を添えて、写真を未来創生課広
報係までお持ち下さい。

お問い合わせ先 伊仙町役場 未来創生課
TEL 86-3111 (内線 27)

人口の動き

(31年1月末現在)

※総人口は、外国人含む。

総人口=6,710	出 生= 3
男 =3,409	死 亡=13
女 =3,301	転 入=20
世 帯=3,485	転 出= 8

戸籍の窓

お誕生おめでとう (敬称略)

出生児	保護者	集落名
近藤 唯樹	ちあき	馬 根
副島 咲心	祐 己	西伊仙東
川越 大也	隆 志	東大田布
柿山 慶印	太 志	西目手久
町 勇笙	卓 也	東伊仙西
泉 心	桂 輔	古 里

香典返し 金一封いただきました。 ※社会福祉協議会受付



○東面 森山 宣秀さん (亡森山 松枝さん)	満92歳
○東伊仙 政野 英一さん (亡政野 ハルさん)	満100歳
○大田 林 文一郎さん (亡林 よしさん)	満98歳
○崎 原 徳山 房子さん (亡當 英樹さん)	満78歳
○上面 関 ひろ子さん (亡関 憲三さん)	満70歳
○西伊仙 作井 澄子さん (亡作井 照一さん)	満73歳
○阿 三 松本 秀子さん (亡松本 哲一さん)	満88歳
○西伊仙 樫山 文弘さん (亡樫山 マツさん)	満97歳